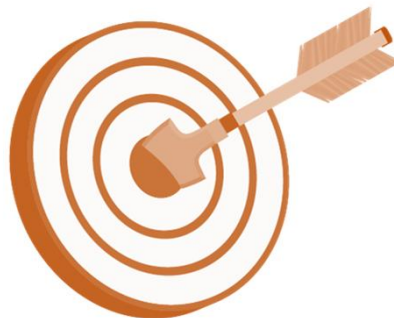


求人条件でターゲットを

# 狙い撃ち！



「なぜ募集をするのか」で  
全く違う求人内容に

数年前の求人票をそのままコピーしていませんか？

変わったのは最低賃金だけではありません。御社の状況や求める人物像も変わっていませんか？

例

## ○世代交代したい

若年層は業界未経験・無資格者が多い  
子育てなど家庭と仕事の両立を希望する  
新しい環境へ飛び込むことに不安がある



## ○即戦力がほしい

自社にとっての即戦力は他社にとっても即戦力  
資格や経験が評価される制度や給与、賞与  
どんなスキルを活かせるか具体的に



## 条件チェックポイント

- 未経験から育成できますか？即戦力が必要ですか？
- サポート体制や研修制度はありますか？
- 働きやすさ・働きがいをPRできていますか？
- 手当に記載漏れはありませんか？
- 採用直後に担当する主な仕事や役割はなんですか？
- 年齢制限、資格、経験、学歴、運転免許は本当に必要ですか？
- 選考にかかる手間や日数、必要書類を減らせませんか？
- 現従業員はどのように働き、キャリアを築いていますか？

条件で絞るのではなく、本人の能力が事業所の中でどう生きるかを考えましょう。

「大学卒業以上」ではなく「文書や資料を作ることができる文章力が必要」だった、なんてケースが沢山あります。  
応募者数が少ない今の時代にあった求人、ハローワークの職員と一緒に考えていきましょう。